

羽生交通安全だより

令和4年8月号

羽生警察署
交通課

令和4年度シートベルト・チャイルドシート着用促進運動

実施期間 8月1日(月)から8月31日(水)までの間

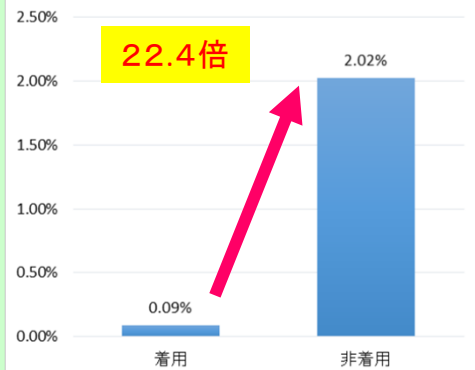
令和3年中、埼玉県内の四輪乗車中の死者数の内、後部座席を含めた乗車者の55パーセントがシートベルトをしていませんでした。

つまり、後部座席のシートベルト着用率を高くすれば死者数を減少させることができます。

着用別致死率では、シートベルト着用時に比べシートベルト非着用時の致死率は22.4倍でした。

令和1年のチャイルドシート着用率は、77.2パーセントであり全国平均を上回っているものの、5歳児の使用率は約5割に留まっていますので、全年齢のチャイルドシートの着用を目指しましょう。

シートベルト着用別致死率



交通キャンペーンを実施しました

7月に行われた夏の交通事故防止運動に伴い、警察と交通関係団体による交通事故防止キャンペーンを4回実施しました。

活動内容は、通行中の自動車運転手やスーパー利用者に対して「横断歩道は歩行者優先です。」「交通事故防止運動にご協力ください。」と呼び掛け、マスクや啓発品を配布しました。

キャンペーンにご協力をしてくださった市民の方々に感謝いたします。

羽生署管内交通事故発生状況

	人身事故			物件事故
	件数	死者数	傷者数	
本年	75	0	96	680
前年	86	0	102	636
増減	-11	0	-6	44
増減率	-8.6%	0	-5.9%	6.9%

平成4年1月1日～7月31日までの間の暫定値です。

羽生署管内で交通死亡事故ゼロ日を継続中！

令和3年7月31日から交通死亡事故ゼロ日継続が1年を過ぎました。

これからも、尊い命を守るためにドライバーの皆さんの安全運転をお願いします。



「KEEP38プロジェクト」推進中!!

道交法38条「歩行者優先義務」を守り模範運転を心掛けよう

